

茨木市史編さん室収集文書目録

奥芝 理沙

解題

茨木市史編さん室収集文書は、総数 32 点の文書群である。茨木市立文化財資料館（以下、当館と表記する）で収蔵し、奥芝が目録を作成した。

本文書群は 1 つの箱に 8 つの封筒に分けられている状態である。まとめりごとに編成すると(1) 田中裕三氏収集史料、(2) 上田長生氏収集史料で構成されている。

(1) 田中裕三氏収集史料

平成 18 年（2006 年）に田中裕三氏より茨木市史編さん室に受け入れられた。茨木カンツリー倶楽部のゴルフ場の図面が 2 点ある。茨木カンツリー倶楽部のゴルフ場は大正 14 年（1925 年）5 月 10 日に、春日村中穂積、上穂積にまたがって、大阪の有力実力者たちの社交界、大阪倶楽部の会員らによって誕生した（茨木市史編さん委員会 2016）。

(2) 上田長生氏収集史料

上田長生氏収集史料は平成 18 年（2006 年）から同 30 年（2018 年）の間に 7 回に分けて寄贈されたものである。便宜的に各まとめりを上田氏①～⑦と表記する。

上田氏①（文書番号 3～6）は摂津国島下郡五日市村・西河原村・茨木村関係で 4 点ある。

文政 2 年（1819 年）8 月の「村送り一札」（文書番号 3）は、小路村勝右衛門の妹つたの縁付に関わる人別帳への加除を記したものである。つたは浄土真宗で、摂津国島上郡富田庄教行寺の旦那（檀家）である。

文久 2 年（1862 年）8 月の「宗旨寺送り一札之事」（文書番号 4）は、島下郡安威村勘兵衛同家人定之助が五日市村弥三兵衛へ養子に入るため、西光貴寺（西光寺）の檀那へ加入し、島下郡安威村の大念寺の宗旨人別帳から除くことが記されている。西光寺は西河原村にある浄土真宗の寺院である（茨木市・茨木市教育委員会編 1989）。

明治 2 年（1869 年）3 月の「宗旨寺送り一札」（文書番号 5）は、西上野村作兵衛の弟辰次郎が五日市村半兵衛へ養子に入るため、十日市村善永寺の宗門帳から除き、西河原村西光寺へ加入すること

が記されている。

安永 5 年（1776 年）3 月の「定杭」関係（文書番号 6）は、郡村の安威川における「定杭」の範囲等を定めた三か条である。

上田氏②（文書番号 7～8）は茨木村油屋九郎兵衛の古銅、古道具仲間、古手仲間の鑑札である（茨木市史編さん委員会 2009）。

上田氏③（文書番号 9～18）は安威太上家伝来の賞状、修業証書、卒業証書である。

上田氏④（文書番号 19～20）は茨木町婦人会・大日本国防婦人会のたすきである。大日本国防婦人会は昭和 7 年（1932 年）に発会式が行われ、その活動は出征兵士の見送り、遺族への慰問、遺骨のお迎えなども行った（石月 1996）。

上田氏⑤（文書番号 21）は宇野辺関係の明治 26 年（1893 年）「火葬場新設御願」1 点である。山田村に火葬場を新設したいという内容が記されている。

上田氏⑥（文書番号 22～29）・上田氏⑦（文書番号 30～32）は関連不明の文書が 2 種類の封筒にそれぞれ入れられていた。

上田氏⑥（文書番号 22～29）は戸籍、宗旨寺請状之事、境界関係文書、はがき、手形、旗本札、刊本である。上田氏⑦（文書番号 30～32）は検地帳（除地の分）、手形、葉書がある。

旗本札（文書番号 26～28）は旗本の領内で通用した紙幣である（百田 1992）。本文書群の旗本札は「二階堂」と記されている。二階堂村は、旗本長谷川氏の知行所で（『角川日本地名辞典 27 大阪府』角川書店、1983 年）、長谷川氏溝杭の陣屋は二階堂村に置かれた（百田 1992）。以上から、本文書群の旗本札は長谷川氏が発行したものであると考えられる。

手形（文書番号 31）は山崎通郡山宿の伝馬所、人馬方が発行したものであると考えられる。

参考文献

石月静恵 1996『戦間期の女性運動』東方出版

茨木市・茨木市教育委員会編 1989『わがまち茨木 神社・仏閣編』茨木市・茨木市教育委員会

茨木市史編さん委員会 2009『新修茨木市史 第五巻 史料編近世』茨木市
 茨木市史編さん委員会 2016『新修茨木市史 第三巻 通史Ⅲ』茨木市
 百田米美 1992『旗本札図録』旭成社

凡例

・表題 原表題を尊重し、原表題のないものは()で、内容表題を補った。前欠、後欠など文書の状態を()で表記した。

・年代・西暦 文書に記載されている和暦を記し、西暦を補った。年代の無いものは、推定年代を()で記載した。
 ・干支・月・日 文書に記載されている干支・月・日を記した。
 ・作成 文書の作成者を記し、2名以上の場合、他〇名と記載した。
 ・受取 文書の受取者を記載した。
 ・形数 文書の形状・数量を記載した。

茨木市史編さん室収集文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
1	(図面 茨木カンツリー倶楽部ゴルフ場)〈彩色あり、37.5×48.5cm〉	(近代)							状1
2	茨木ゴルフ土地組合経営地実測平面図〈彩色あり、取扱注意、48.5×62.5cm〉	(近代)							状1
3	村送り一札(小路村勝右衛門妹つた縁付につき)	文政2	1819	卯	1		吉志部小路村庄屋重蔵(印)	五日市村庄屋弥三兵衛殿	状1
4	宗旨寺送り一札之事(安威村勤兵衛同家人定之助につき)	文久2	1862	戌	8		惣御本山知恩院御門末摂州嶋下郡安威村大念寺(印)単誓(花押)	西河原村西光貴寺	状1
5	宗旨寺送り一札(西上野村作兵衛弟辰次郎養子につき)	明治2	1869	巳	3		嶋下郡十日市村善永寺(印)祐道(花押)	西河原村西光寺殿	状1
6	(当申年双方立会定杭高下相定絵面の通り相違御座なく候につき書付)〈端裏貼紙、彩色、図面あり〉	安永5	1776	申	3		拾八ヶ村惣代茨木村庄屋茂三右衛門他3名		状1
7	(鑑札 五拾番、摂州茨木村油屋九郎兵衛)〈木製、縦9.3×横5.9×厚さ1.7cm〉	(近世)							鑑札1
8	(鑑札 三拾九番 摂州茨木村油屋九郎兵衛)〈木製、縦9.4×横6.4×厚さ2.0cm〉	(近世)							鑑札1
9	賞状(精勤につき筆入一個賞与)	昭和3	1928	3	26		安威尋常小学校	太上飛佐の	状1
10	修業証書(尋常小学校第二学年の課程修業につき)	昭和4	1929	3	26		大阪府三島郡安威尋常小学校校長奥野茂里(印)	太上飛佐の	状1
11	修業証書(尋常小学校第三学年の課程修業につき)	昭和5	1930	3	26		大阪府三島郡安威尋常小学校校長並川慶太郎(印)	太上飛佐の	状1
12	修業証書(尋常小学校第四学年の課程修業につき)	昭和6	1931	3	26		大阪府三島郡安威尋常小学校校長並川慶太郎(印)	太上飛佐の	状1
13	賞状(皆勤につき筆入一個賞与)	昭和7	1932	3	26		安威尋常小学校	太上飛佐の	状1
14	修業証書(尋常小学校第一学年の課程修業につき)	昭和3	1928	3	26		大阪府三島郡安威尋常小学校校長奥野茂里(印)	太上飛佐の	状1
15	修業証書(尋常小学校第五学年の課程修業につき)	昭和7	1932	3	26		大阪府三島郡安威尋常小学校校長並川慶太郎(印)	太上飛佐の	状1
16	修業証書(高等小学校第一学年の課程修業につき)	昭和9	1934	3	24		大阪府三島郡養精高等小学校校長正八位中濱幸作(印)	太上飛佐の	状1
17	卒業証書(尋常小学校の教科卒業につき)	昭和8	1933	3	20		大阪府三島郡安威尋常小学校校長並川慶太郎(印)	太上飛佐の	状1
18	卒業証書(高等小学校の教科卒業につき)	昭和10	1935	3	20		大阪府三島郡養精高等小学校校長正八位中濱幸作(印)	太上飛佐の	状1
19	(たすき 茨木町婦人会)〈布製、112.2×幅7.6cm〉	(近代)							たすき1
20	(たすき 大日本国防婦人会)〈布製、117.0×幅7.6cm〉	(近代)							たすき1
21	火葬場新設御願(罫紙)	明治26	1893				右三宅村大字宇野辺総代寺井萬之助、管理者澤田治兵衛		状1
22	摂津之国嶋下郡内瀬村戸籍(虫損)	明治4	1871	辛未	6		庄屋奥野七郎兵衛、年寄奥野秀五郎	兵庫県御役所	豎1
23	宗旨寺請状之事(喜平次借宅妙円、娘につき)	明和8	1771	卯	2		京本満寺末寺摂州嵐下郡茨木村妙治寺(印)日茶(花押)	唐崎村庄屋善兵衛殿	状1
24	道路境界御明示御願(罫紙、奥印、図面あり)	大正2	1913		4	24	三島郡春日村大字郡建設人中井末吉(印)他1名	大阪府三島郡長吉住元策殿	豎1
25	(郵便はがき 奈良平安吉氏ノ広蔭麦作)	大正9	1920						状1
26	摂津国二階堂手形(巻匂)	(近世)							状1
27	摂津国二階堂手形(巻匂)	(近世)							状1
28	摂津国二階堂手形(巻匂)	(近世)							状1
29	小さき群	昭和36	1961		4		茨木分院記念文集編集委員会		刊本1
30	摂津国嶋下郡安威村検地帳	延宝7	1679	己未	3	27	九鬼和泉守内惣奉行天岡半左衛門、本ノ九鬼宇右衛門、検地奉行川面善兵衛		豎1
31	寛(賞銭一貫文手形につき)	明治2	1869	己巳	7		御伝馬所(印)、郡山人馬方(印)	池田屋半七殿	状1
32	(はがき 住職死去につき来る十四日葬送の通知)	(明治力)35年	1902		5	10	三島郡三嶋村中城常称寺	三島郡三嶋村鮎川谷山善之助様	状1